

下諏訪社中学校美術部 医王渡橋横「下諏訪町アピール看板」制作事業

◆事業の目的・背景

第七区、砥川医王渡橋横のバス停に設置してある「東山田区案内地図看板」は老朽化が進み、案内地図や掲載広告なども消えかかっている状態である。そこで、その看板に社中美術部員で下諏訪町の素晴らしさ、美しさをアピールする絵画を作成し、地元中学生による地域への貢献をしたい。また美術部員だけでなく地域の皆様や観光客の皆様を巻き込んで、子供からお年寄りまで皆で協力することにより素晴らしい経験にもなる。



◆チャレンジ事業支援金の活用実績

| 活用年度 | 事業内容 | 支援金額 |
|------|--|-----------|
| 令和元年 | ・「下諏訪町アピール看板」製作 ・下諏訪風景スケッチ旅行（高木・東山田・八島湿原方面等） ・設置看板タイムカプセル・イベント開催 | 676,000 円 |

◆事業成果

- ・当初の目的である「観光客や地域の皆様へ下諏訪町の素晴らしさ、美しさをアピールする絵画を作成し、地元中学生による地域への貢献をさせていただきたい。」という生徒の願いを十分に満たす、完成度の高い「絵画作品」ができた。
- ・タイムカプセル・イベントの開催によって地域の方々や観光客の皆様から下諏訪町への熱いメッセージをいただき、中学生たちの想いと共に未来へ形として残すことができた。
- ・地域の方々から多大なるお褒めのお言葉をいただき、生徒たちも自信をもち、大きな達成感を味わったと喜んでいる。

◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ・今回の事業により子供たちも地域の一員である自覚をもち、是非次の事業へとつなげたいと考えているが、さらなる案件がなく事業が途切れてしまうことが非常に残念である。
- ・中学生のクラブ活動や課外活動、休日の活動などに制限があり、事業活動それぞれに部員全員の参加が得られなかった。もっと日程や活動時間帯などを調整すればよかった。
- ・今回のような特定の事業も素晴らしい成果を生むが、子供たちが誰でもいつでも参加できるような地域の活動やイベントなどがもっと必要だと感じた。